

100人が防火演習

市火災予防講座

消火器を正しく使えば油の炎もたちどころに消せる。井原市郷社境内



これまで第5部管内における防火訓練は、消火栓使用説明会のみ行われてきたが、消火器を使った防火演習は今回が初めて。集まった住民を前に自治連合会の大坪会長が「本日は消防本部のご協力を頂いています。消火器の正しい

消火器の使い方学ぼう

井原市火災予防講座の防火演習（倉掛自治連合会主催）が六月二日に郷社境内で行われ、倉掛地区住民ら約百人が参加した。

倉掛少年団の廃品回収が六月九日に行われ、地域の協力で古新聞や雑誌など約22トンを回収した。この日、作業に加わった

古紙は22トン 少年団廃品回収に人8ボランティア



古紙類をトラックに積み込む少年団員ら

地元のボランティア八人は年代物のリヤカーを持ち出し、強い日差しの中で少年団員や育成会員と共に汗を流した。

使い方を学び、一人ひとりが防災意識を高めて無火災記録を更新して頂きたい」と挨拶。井原市消防本部の山本俊和警防主任が「火事の原因はコンロ、放火、タバコの順です。日頃から十分注意して欲しい」と火災

予防を訴えた。消火器の構造説明に続いて、オイルパンに灯油とガソリンを注ぎ点火、実戦さながらの演習が始まった。この日、用意された消火器は十本。高齢者や女性、さらに小学生らも実際に器具を手にとって消火を体



「自治会の消火器（右）は家庭用消火器（左）に比べてやや大きい。薬剤有効期間はどちらも5年です。」消火器販売業・西部防災

薬剤噴射は15秒間



市民と市職員が共に学習する50の「いばら出前講座」は、まちづくりの随所で生かされている

- ① 燃焼物によっては爆発の危険性もあるので、5m位後方で構える。
- ② 消火器の安全栓を引き抜き、筒先を火点に向けレバーを強く握る。
- ③ 薬剤を炎の下側に掛け

落ちて炎の下側へ

- ながら3m位まで徐々に近づく。上側に掛けたのでは効果が薄く消えにくい。
- ④ 家庭用消火器の薬剤噴射は15秒間程度。一旦弁を開くと途中では止められない。

今年一月、倉掛に引越して来た十三三組の4年黒川裕記さんも「友達が沢山できました」と話しながら作業に精を出していた。次回の少年団廃品回収は十一月十日の予定。

地元負担は4割

公民館づくり講座を受講

自治連合会

公民館に関する知識を高めようと五月十八日、倉掛の自治連合会・婦人会・育成会・消防団関係者らが、市の出前講座「あなたのま

ちの公民館」を受講した。倉掛地区民が待ち望んでいたとされる倉掛公民館建設へ向けて、クリアすべき基準や周辺の情報収集が主

「貴重な経験に」 参加した九組の笠行アキエさんは「消火器を実際に使ったのは初めて。油の炎でも十分消せるんですね。貴重な経験になりました」

鍋に火が回った際には水で濡らした布を覆い、空気を遮断する消火方法も詳解された。

な狙い。担当講師の市生涯学習課馬越宣彦課長補佐は「土地取得及び建築費用の四割は地元負担。建築延面積は人口比率で決められ、倉掛地区を260世帯と仮定した場合、約230㎡以内が基準面積です」などと詳細を説明した。

倉掛自治連合会役員は、「全事業所に気持ち良く応対して頂き有り難い。地域の行事などを通して、事業所関係者と倉掛地区民の交流拡大を願っている」と話している。

倉掛に経営者らが居住していない地区外事業所の本年度自治会費集金が、六月中旬をもって終了した。第一回目は五月二十四日に連合会役員が手分けをして約五十事業所、続いて六月十五日夜には学習塾や飲食店を回り会費の拠出を依頼、すべての協力を得た。

すべての事業所 会費拠出に協力 事業所集金

と話していた。自治連合会の川相益一消防部長と井原分団第5部の大坪正和部長は「消火のポイントをしっかり把握しておいて頂きたい」と述べ、緊急時に備える知識の大切さを強調していた。

今季も好調だ!

倉掛ソフト ボール同好会 快音響かせ逆転

リーグ戦

井原町ソフトボールリーグ戦が六月十六日から始まり、倉掛ソフトボール同好会(山本勝己監督)は各選

手の活躍で今季も好調なスタートを切った。大会初日は芳井町民グラウンドを会場に午前六時半

から開会式が行われ、井原町内8チームが参加。倉掛は初戦のVIPに不戦勝、続いて赤色のユニホームを

2回表に倉掛チームの猛打線が火を噴いた



片岡美貴夫選手



渡辺進選手



瀬藤智弘選手



山本勝己選手

倉掛は一回裏に4点を許したものの、二回表に連続ヒットなどで7点を挙げ逆転。その後もチャンスを生かして得点を加え、川相益一投手の緩急を織り混ぜたピッチングで10-4と快勝した。倉掛チームの片岡宏文選手は「楽しい雰囲気

ホームページ

インターネットで「電老実ちゃん」を開くと、地域の様々な情報が目に飛び込む。六月二日に郷社で実施された防火演習や天気予報、昔懐かしい写真、さらにはプロ野球速報なども。個人的なホームページでは珍しく日々更新されており、多くのファンを引きつけている。「興談館出身者も結構見て

「電老実ちゃん」

http://www.ibara.co.jp/~jitu350

くれている様です」と話す実森さんは、同校商業科の元教師。昭和五十年代から情報機器に関わり、その分野には滅法強い。パソコン教室の講師としても活躍の場が広く、培ったノウハウは当然、自身のホームページにも生かされている。情報収集は普段の心掛けが一番と打ち明ける一方、「私にとってパソコンは道具であり道楽。インターネットは魅力的だが、真に大切な事は世の中に一杯ありますからね」と笑った。

パソコン使って情報発信

倉掛5-2組 実森久松さん(67)

E-mail:jitu350@ibara.ne.jp



丸山君が本塁打

井原学区少年団球技大会



サッカーで鍛えた脚力を発揮してホームランを放った倉掛18-2組の丸山泰弘君



キックベースボールは走者に球を当ててもアウト。写真裏は6年細羽いづみさん

井原学区の少年団球技大会が六月十六日、井原小学校グラウンドで開かれた。かつてはソフトボールが主流だったが、団員減少などもあって近年はキックベ

気でプレー出来た。次回も頑張りたい。また山本勝己監督は「倉掛は年配者と若手の息が合っていて、チーム

に余裕がある。結局は和やかな気持ちで臨むことが大切ですね」と、勝利の喜びを語っていた。

無数のホタルに仰天

川上町三沢で
ビッグショー

倉掛地区の住民八人が六月十日午後九時頃、川上町三沢の国道313号をドラ

「試合の方も勝ったので嬉しい」。Aチームの谷和政監督は「我慢も勉強のうちと一カ月間練習に励み次第に皆の表情が輝いてきた」と健闘を讃えていた。

イブ中、おびただしい数のホタルに遭遇し、仰天する出来事があった。事は芳井町下鳴から豊松方面へホタル見物に出掛け

倉掛ほっと情報

- 13-3組の金光松夫さん(55)が6月13日午後8時30分頃、笠岡市縦島で体長30cmのメバルを釣り上げた。鮮魚店を経営する掛橋健吉さんの話では「メバルの30cm級は大変珍しい」とのこと。金光さんは「手応えが忘れられません」と、会心の笑みを浮かべている。
- 自治会所有の消火器と器具箱の点検が年度内に実施される見通し。本体裏側部分の腐食が原因で使用の際に破裂し、負傷者が出たケースもあることから自治連合会では「事故防止が最優先」との考えを示している。
- 自治連合会は倉掛地内に設置されている防犯灯で、特に傷みの激しい郷社大鳥居東、中電工南、宮永建築北の3カ所について、器具一式交換することを取り決めた。現在、市地域振興課に補助金を申請中。
- 防災体制の充実強化と市民意識の高揚を図るため、7月7日午前9時より木之子町小田川右岸公園で総合防災訓練が開催される。井原市では「多数の見学を」と呼び掛けている。

行事予定

- 7/7 井原市総合防災訓練 (木之子町小田川右岸公園)
- 7/13 資源の日 古紙・古着等収集 午前7時30分~9時
- 7/13-14 倉掛少年団キャンプ (広島県山野峡)
- 7/19 市内小中学校終業式
- 7/20 ラジオ体操 郷社:8/4迄
- 7/20 自治連合会防犯パトロール
- 7/28 第6回モンゴル国際マラソン (ウランバートル)
- 8/3 井原市夏祭り
- 8/4 倉掛少年団清掃奉仕
- 8/4 井原市花火大会
- 8/10 資源の日 古紙・古着等収集
- 8/11 井原町盆踊り大会 (井原小学校)
- 8/17 自治連合会防犯パトロール
- 8/18 PTA奉仕作業 (井原小学校)
- 9/2 市内小中学校始業式
- 9/22 井原町大運動会

は水辺を舞っていることが多いもの。だがそこでは相当高いところまで飛んでいて「信じられない。動くプラネタリウムの様だ」と口を揃えたほど。その場に出くわした川田昭典さんは、「夢か幻か」と、光のビッグショーに酔った。興奮さめやらぬ八人は、寝ても覚めても神秘的な光景が頭から離れず「あの数のホタルは一生に何度も見られない」と、知人を誘って日参した。